

関係各位

2008年7月22日
Team OSAKA
(代表：ヴイストーン株式会社)

北京五輪前に、まずはロボットが5年連続「金メダル」1番乗り!!

～ ロボカップ 2008 蘇州世界大会で、「Vstone TichnoR」がベストヒューマノイド賞を獲得 ～

産学連携のロボット共同開発コンソーシアム「TeamOSAKA」は、7月16日から20日まで中国・蘇州で開催されたロボカップ世界大会に出場し、ヒューマノイドリーグにて「Vstone TichnoR (ヴイストーン ティクノアール)」が最優秀ロボットに贈られるベストヒューマノイド賞とルイ・ヴィトンカップを獲得しました。

TeamOSAKA としてはロボカップ世界大会 5 連覇を達成したことになります。

「Vstone TichnoR」は、ヒューマノイドリーグのうち全高 100cm 以上のロボットが競う Teen-Size クラスに出場し、徒競走・障害物競走・ドリブルの 3 種目総合得点を競うテクニカルチャレンジとロボカップサッカー本戦で全種目完全優勝を達成しました。

また、Kid-Size クラスに出場した「VisiON Vgos (ヴィジオン ヴィーゴス)」も Kid-Size でテクニカルチャレンジ優勝を果たしました。

(ベストヒューマノイド賞は、Teen-Size と Kid-Size 両方を通じて 1 体の最優秀ロボットに授与されます)

全体的な競技レベル向上により他チームが確実に力をつけており、例年以上に厳しい戦いが続きましたが、皆様のご支援、ご声援により今年も無事ルイ・ヴィトンカップを日本へ持ち帰ることができました。この場をお借りしまして皆様へ厚く御礼申し上げます。

■報道関係の皆様へ

ロボカップ出場メンバーによる優勝報告会を後日改めて行います。ルイ・ヴィトンカップと出場ロボットの写真撮影や、メンバーのインタビュー等この機会にお願いいたします。

日程等につき決定次第ご案内申し上げますので、ご参加の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

○本件に関する問い合わせ先

ヴイストーン株式会社 (<http://www.vstone.co.jp/>) 経営企画室 松田 公彦

〒554-0024 大阪府大阪市此花区島屋 4-4-11

TEL:06-6467-6601 FAX:06-6467-6602 E-mail:infodesk@vstone.co.jp

■解説

○TeamOSAKA

2003年に「RT 都市・大阪」をアピールするため企業・研究者が結成したロボットの研究開発コンソーシアム。2004年のロボカップ世界大会(リスボン)にて TeamOSAKA が開発した自律型サッカーロボット「VisiON (ヴィジオン)」が総合優勝して以後、2007年までロボカップ世界大会4連覇中。

構成メンバーはヴイストーン株式会社、株式会社システクアカザワ、京都大学ベンチャーロボガレージ、大阪大学大学院工学研究科石黒研究室、株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)、株式会社クロスエフエクト。また、オフィシャルパートナーとして日本遠隔制御株式会社も参加している。

○ロボカップ

自律移動ロボットによるサッカーを題材として、ロボット工学と人工知能の融合、発展のために世界の研究者が集うロボット競技の国際プロジェクト。「2050年に人間のサッカー世界チャンピオンチームにヒューマノイドロボットチームが勝つ」ことを目標に、二足歩行ロボットによるヒューマノイドリーグの他四足ロボトリグなどの競技が開催されている。

○レイ・ヴィトンカップ

ロボカップ世界大会ヒューマノイドリーグにて最優秀ロボット「ベストヒューマノイド賞」を獲得したロボットに贈られるカップ。TeamOSAKAは2004年の参戦以来今年を含めると5年連続でレイ・ヴィトンカップを授与されている。